

## 「滋賀県の安全・安心情報の配信（しらせる滋賀 情報サービス）」について のアンケート結果

滋賀県では、平成21年4月から電子メールや地上デジタル放送を活用して、防災をはじめとする地域の安全・安心情報を提供する「しらせる滋賀情報サービス」を実施しています。

サービス開始より約6年経過した今、「しらせる滋賀情報サービス」が県民の皆様にとりどれだけ認知されているか、安全・安心情報についてどのようなニーズがあるのかをお聞きし、今後の施策の参考にするためアンケート調査を実施しました。

★調査時期：平成26年9月

★対象者：県政モニター396人

★回答数：302人（回収率76.3%）

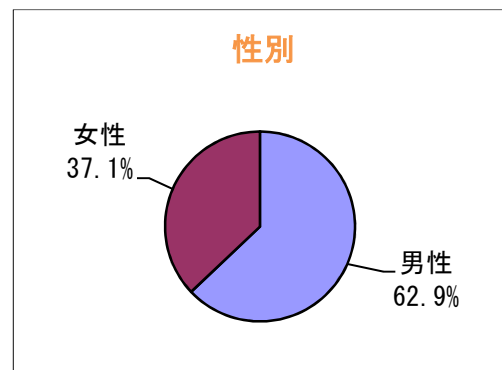
★担当課：総合政策部情報政策課

（※四捨五入により割合の合計が100.0%にならない場合があります。）

### 【属性】

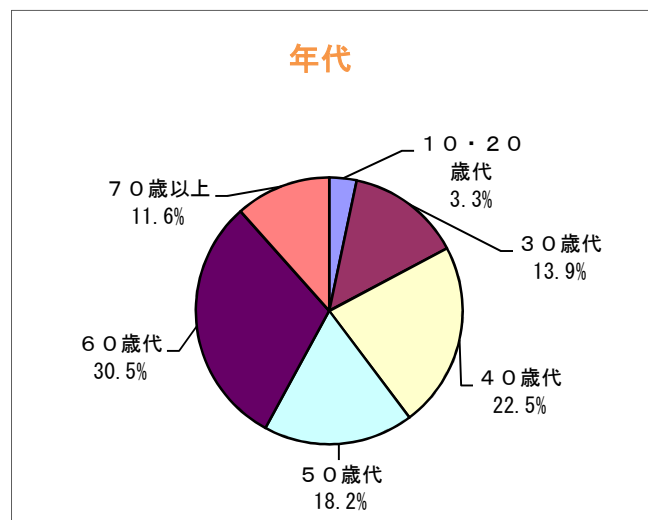
#### ◆性別

項目	人数(人)	割合(%)
男性	190	62.9
女性	112	37.1
合計	302	100.0



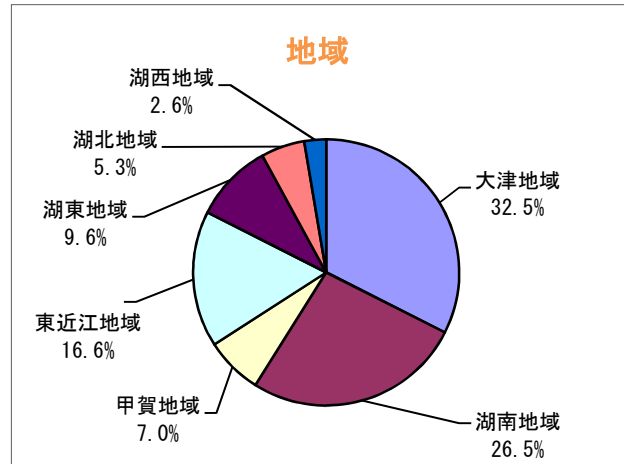
#### ◆年代

項目	人数(人)	割合(%)
10・20歳代	10	3.3
30歳代	42	13.9
40歳代	68	22.5
50歳代	55	18.2
60歳代	92	30.5
70歳以上	35	11.6
合計	302	100.0



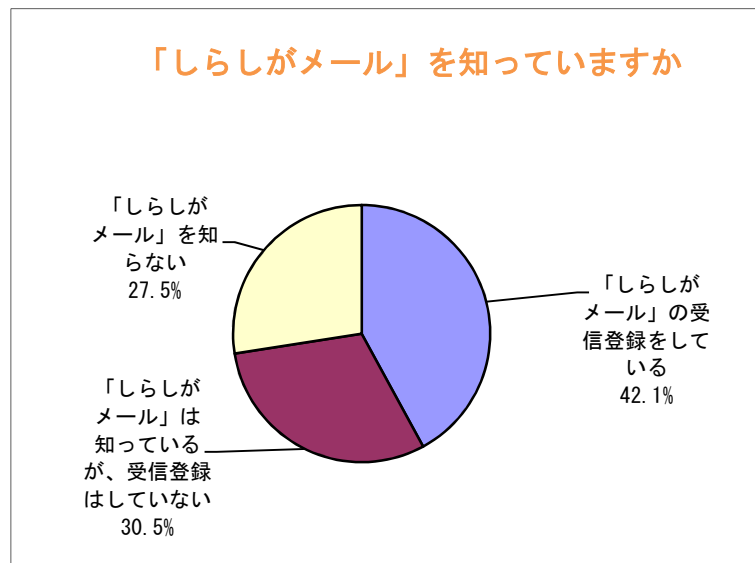
◆地域

項目	人数(人)	割合(%)
大津地域	98	32.5
湖南地域	80	26.5
甲賀地域	21	7.0
東近江地域	50	16.6
湖東地域	29	9.6
湖北地域	16	5.3
湖西地域	8	2.6
合計	302	100.0



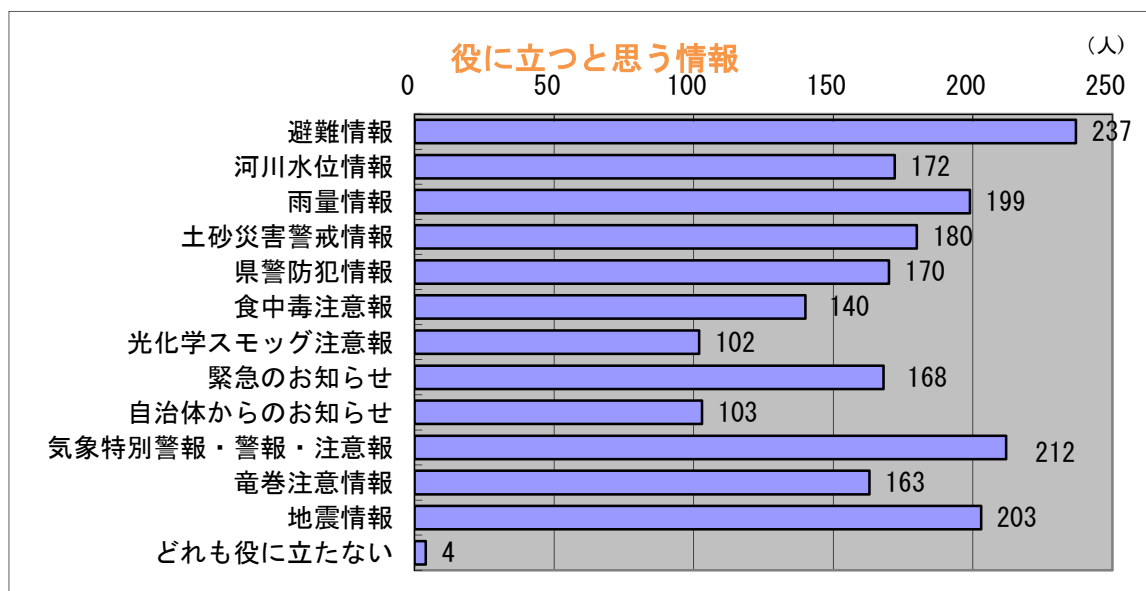
問1 「しらせる滋賀情報サービス」では、防災・防犯等の身の回りの危険に関する情報を、ご希望の方へ電子メールで配信する「しらしがメール」の配信を行っています。この「しらしがメール」についてご存じですか。(回答チェックは1つだけ。n=302)

項目	人数(人)	割合(%)
「しらしがメール」の受信登録をしている	127	42.1
「しらしがメール」は知っているが、受信登録はしていない	92	30.5
「しらしがメール」を知らない	83	27.5
合計	302	100.0



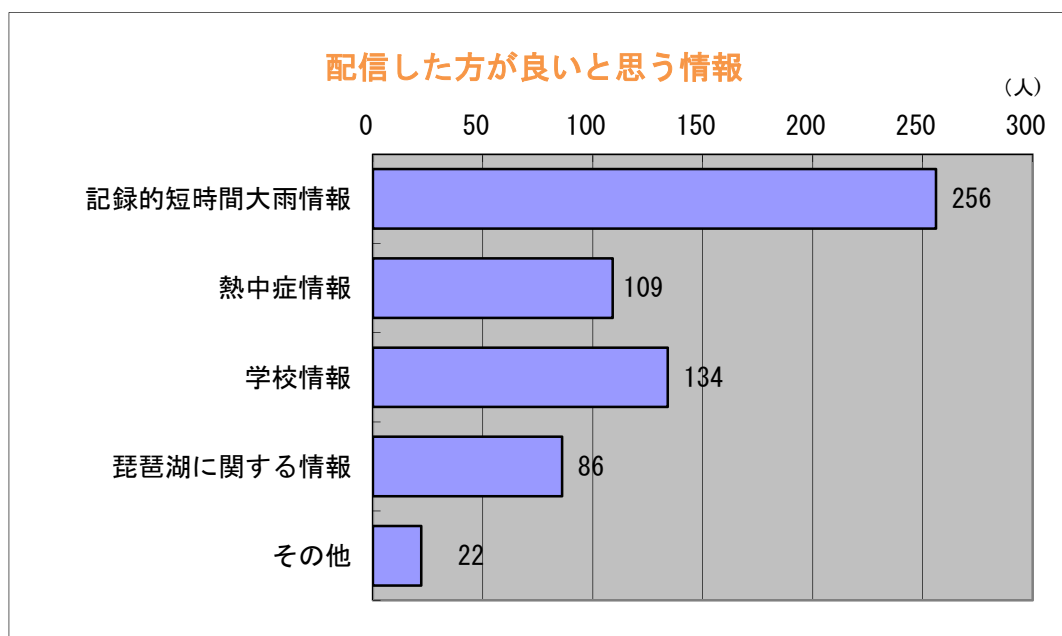
問2 「しらしがメール」では以下の情報の配信を行っています。あなたが役に立つと思われる情報は何ですか。（回答チェックはいくつでも可。 n=302）

項目	人数（人）	割合（％）
避難情報	237	78.5
河川水位情報	172	57.0
雨量情報	199	65.9
土砂災害警戒情報	180	59.6
県警防犯情報	170	56.3
食中毒注意報	140	46.4
光化学スモッグ注意報	102	33.8
緊急のお知らせ（PM2.5 情報等）	168	55.6
自治体からのお知らせ（イベント情報等）	103	34.1
気象特別警報・警報・注意報	212	70.2
竜巻注意情報	163	54.0
地震情報	203	67.2
どれも役に立たない	4	1.3



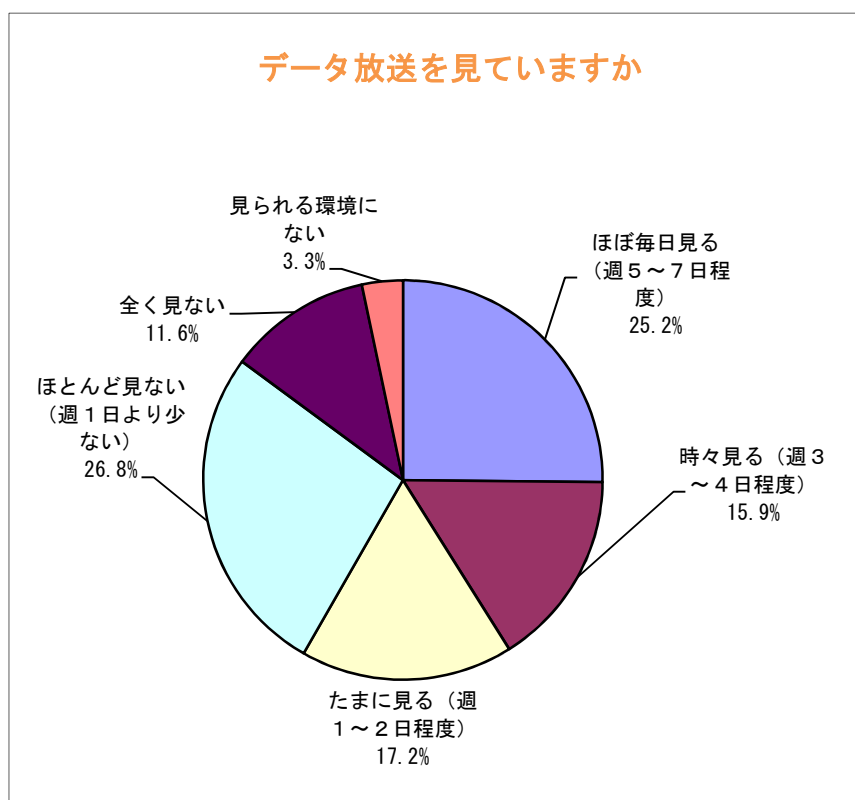
問3 「しらしがメール」で今後配信した方が良いと思われる情報は何か。(回答チェックはいくつでも可。 n=302)

項目	人数(人)	割合(%)
記録的短時間大雨情報	256	84.8
熱中症情報	109	36.1
学校情報(休校情報、子どもたちの安全に係わる犯罪・災害などの緊急情報等)	134	44.4
琵琶湖に関する情報(水位、透明度等)	86	28.5
その他	22	7.3



問4 地上デジタルテレビ放送のデータ放送(リモコンのdボタンを押すと表示される画面です。以下「データ放送」と言います。)を普段どの程度見ていますか。(回答チェックは1つだけ。 n=302)

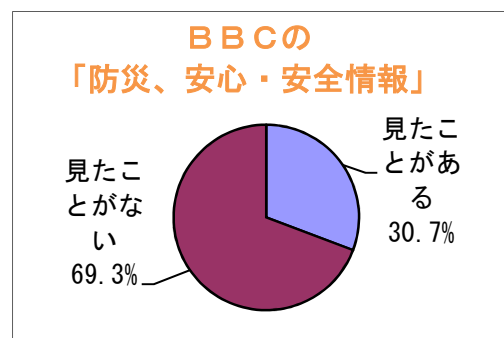
項目	人数(人)	割合(%)
ほぼ毎日見る(週5~7日程度)	76	25.2
時々見る(週3~4日程度)	48	15.9
たまに見る(週1~2日程度)	52	17.2
ほとんど見ない(週1日より少ない)	81	26.8
全く見ない	35	11.6
見られる環境にない	10	3.3
合計	302	100.0



問5 「しらせる滋賀情報サービス」では、びわ湖放送のデータ放送を通じて、「防犯情報」や「食中毒情報」等の「防災、安心・安全情報」を配信しています。この情報を見たことがありますか。(回答チェックは1つだけ。 n=257)

※問4で、「ほぼ毎日見る」、「時々見る」、「たまに見る」または「ほとんど見ない」を選択された方(257人)にお聞きします。

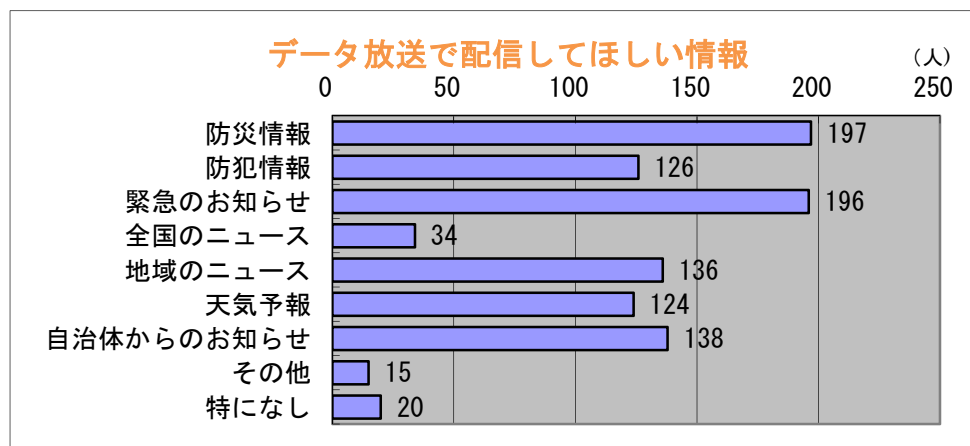
項目	人数(人)	割合(%)
見たことがある	79	30.7
見たことがない	178	69.3
合計	257	100.0



問6 地上デジタル放送のデータ放送で配信してほしいと思われる情報は何ですか。(回答チェックはいくつでも可。 n=292)

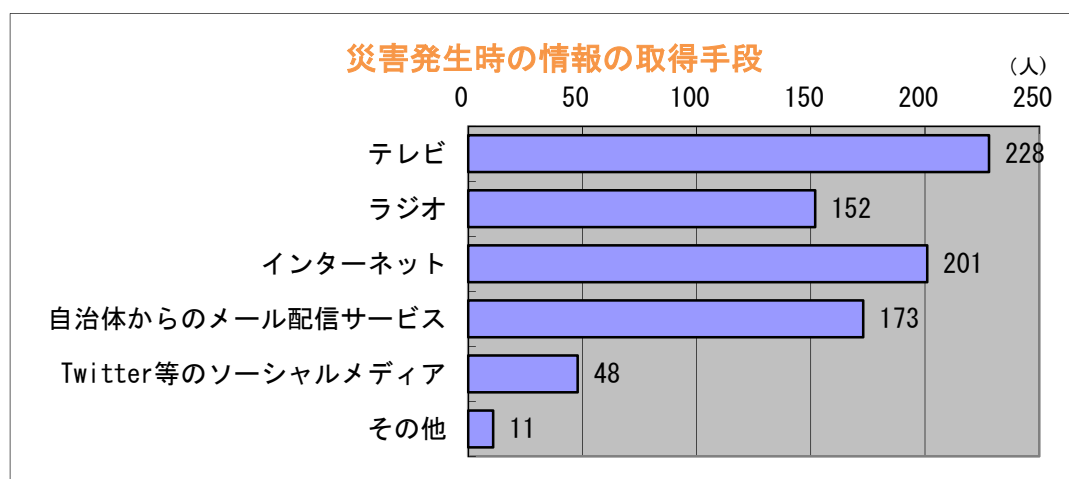
※問4で、「ほぼ毎日見る」、「時々見る」、「たまに見る」、「ほとんど見ない」または「全く見ない」を選択された方(292人)にお聞きします。

項目	人数(人)	割合(%)
防災情報	197	67.5
防犯情報	126	43.2
緊急のお知らせ(新型インフルエンザ情報、PM2.5 情報等)	196	67.1
全国のニュース	34	11.6
地域のニュース	136	46.6
天気予報	124	42.5
自治体からのお知らせ	138	47.3
その他	15	5.1
特になし	20	6.8



問7 地震等の災害発生時の情報の取得手段として活用したいものは何ですか。(回答チェックはいくつでも可。 n=302)

項目	人数(人)	割合(%)
テレビ	228	75.5
ラジオ	152	50.3
インターネット	201	66.6
「しらしがメール」のような自治体からのメール配信サービス	173	57.3
Twitter等のソーシャルメディア	48	15.9
その他	11	3.6



問8 その他、滋賀県の安全・安心情報の配信について、ご意見がありましたらお聞かせください。(400字以内)(抜粋)

- ・最近では、メールやデータ放送など情報を取り込む箇所は増えていると思います。勿論若い世代、メールやPCを使用できる方々には問題ありません。ただ、お年寄りやメール、PCをしない方への情報配信漏れが懸念されます。なるべく多くの媒体を使って幅広く情報発信するべきだと思います。当方の住む地域では、まだ放送も有効かと思っています。
- ・正確な情報が欲しい。台風や災害の情報はいざという時のためややもすると過大な情報になっているときがあります。(特に台風情報等)  
情報を見ているとどの位大きな台風かなと思いきや、ほとんど影響にない台風等があります。仕方が無いのかも知れませんが出来るだけ正確な情報をお願いします。

- ・ 県内の安全情報を、その危険性、発生予測率、被害の規模を考慮した共通の優先度認識の下で対策を進めて欲しい。非科学的な基準で不安を煽ると却って予算の無駄使いになると思う。
- ・ 災害発生時に対応可能な医療機関名の発表。受け入れ可能な避難所の公表。
- ・ 今夏の広島県における土砂崩れでは、聞くところによると、自治体の避難勧告が遅かったこと、一部の地域の住民は自主的に避難したことなどあったようです。詳しい状況は知りませんが、自治体が早まった情報を流すことに躊躇したこともあるやに聞き及んでいます。結果、多くの犠牲者が出たことに鑑みると、住民が自己の判断をすることは重要です。従って、それを前提として情報を流す判断があっていいのでは、と思います。
- ・ 老若男女どの方にも解りやすく、いろんな世代に伝わる情報手段で安全情報を配信していただくと嬉しいです。例えば、若い世代の方には携帯電話スマートフォンで配信できる情報。お子様やお年寄りの方向けにラジオや TV での情報配信。いろいろな手段で配信していただくと幸いです。
- ・ 大雨時の各河川水位情報を早く情報伝達して欲しい。
- ・ データ放送について初めて知りました。天気予報がでるのでありがたいです。滋賀県の情報発信について、もっと宣伝してください。
- ・ facebook 等の活用もお願いしたいです
- ・ 東北の大地震や今夏の土砂災害を教訓に、配信が県と地域の情報のネットワークになるように、もっと普及してほしいです
- ・ メール情報発信は、浸透度が低いように思われます。もっとマスコミでPRしてはどうでしょうか。今回、集中豪雨被害が多発したので、滋賀の場合でも危険地域などについて自治会、学校で積極的にPRをお願いしたい。
- ・ しらせる滋賀情報サービスは広く県民に災害危険情報などを伝える有効な手段だとは思いますが県民にしてみれば今住んでいる今仕事をしている場所の緊急情報が最もほしい情報だと思います。県は各自治体がこれら情報を緊急に確実に伝えられるように援助支援をすることが必要ではないでしょうか。



- ・テレビやラジオという既存のメディアよりも、パーソナルで所有している機器の方が配信に相性が良いと思う。
- ・さまざまな種類のメールが配信されますが、特に外遊びをする世代の子どもがいるので光化学スモッグのお知らせはありがたかったです
- ・子供が小さいので雨や地震のときは冷静になるように呼びかけ、自治体の避難場所の掲示など。住所などもあれば引越してきた方でもわかりやすいと思います。
- ・現在の所、メール配信だけで十分ですが、県民全体の安全・安心を考えると、テレビ、ラジオ、データ放送等情報源が多いほど良いと思います。現在も行われていますが、地域別の詳細な情報の配信を継続頂ければ十分と思います。
- ・異常気象なので大雨の情報は地域が限定されていてもほしいです。子どもを守るために、防犯対策、不審者情報がほしいです。
- ・原発だけが心配なんでどうしたら身を守れるのかはっきりした回避策を示してほしいです。
- ・データ放送について。・主婦の立場として、特に朝晩、家にいる時は、家事をしていてじっとしている事が少ないので、データ放送や、文字放送は、ゆっくり見ている暇がありません。データ放送、文字放送だけでなく、音声でも伝えて頂ければ有り難いです。
- ・「竜巻・洪水(降水)・土砂災害・落雷・防犯情報」などは、早めに知らせて欲しい。結果的に、被害に至らなくても、心の準備として助かります。
- ・ライフラインが止まってしまうくらい大きな災害のとき、正確な情報はどうやって得られるのかなと心配になります。